



和泉流狂言

宗論しゅうろん

喜多流新作能  
親鸞しんらん

2026 **3.21** (土)

12:00開場/13:00開演

入場無料 (先着順自由席・申込不要)

会場

十四世喜多六平太記念能楽堂  
(喜多能楽堂)

令和7年度 武蔵野大学 日本文学研究所  
第44回 土岐善麿記念公開講座「新作能『親鸞』」

主催：武蔵野大学日本文学研究所

共催：公益財団法人 十四世六平太記念財団

武蔵野大学能楽資料センター

武蔵野大学文学部・武蔵野大学大学院文学研究科

歌人・国文学者、土岐善麿(1885-1980)は、武蔵野大学(旧武蔵野女子大学)文学部の初代主任教授として教壇に立つほか、能楽資料センターの設立に顧問として尽力しました。一方では喜多流の能を学びながら、十五世宗家喜多実との協働によって多くの能を作った新作能のパイオニアでもあります。

武蔵野大学文学部の土岐善麿記念公開講座では「美朝」「鶴」「夢殿」「青衣女人」「秀衡」を上演してきました。

この度、人間教育と仏教精神の融合を目指す教育理念を提唱された、土岐先生の思想的源泉に結びつく能「親鸞」を上演いたします。演目解説や座談会も合わせて、喜多流と武蔵野大学を結び付けた土岐善麿の業績をあらためてふりかえります。



## プログラム 13:00 開演

- ◎ 総合司会 岩城賢太郎 (武蔵野大学文学部准教授)
- ◎ 御挨拶 小西聖子 (武蔵野大学学長)  
土屋 忍 (武蔵野大学日本文学研究所長・文学部教授)
- ◎ 演目解説 三浦裕子 (武蔵野大学能楽資料センター長・文学部教授)

### ● 狂言「宗論」 13:35～

— あらすじ —

身延山から帰る途中の法華僧と、善光寺帰りの浄土僧が道連れになるが、互いに犬猿の仲の宗派と知り、自分の宗旨に改宗せよと言い争う。嫌気がさした法華僧は口実を設けて別れようとするが、浄土僧はしつこくついて来る。たまたまなくなった法華僧が宿に逃げ込むと、浄土僧も追って入り、今度は宗論(教義問答)を始める。二人は次第にむきになって…。泥沼化する争いの果ての結末は？

【シテ・浄土僧】 深田博治 【アド・法華僧】 内藤 連  
【アド・宿屋】 金澤桂舟

————— 【休憩 20分】 14:15～ —————

### ● 能「親鸞」 14:35～

— あらすじ —

親鸞聖人の妻・恵信尼の見た夢と、聖人の教えが語られる美しい能です。都の僧が親鸞聖人の旧跡を参詣しようと常陸国稲田の里(現在の茨城県笠間)を訪れる。すると田植女とともに恵信尼(聖人の妻)が現れ、下妻で見た夢を語り念仏の尊さを讃え、姿を消す。やがて救世観音の姿をした親鸞聖人が現れ、踊躍歓喜の舞を舞い、「非僧非俗」「愚秃釈親鸞」として他力本願を宗とする浄土真宗を開顕した慶びが示される。

前半は『恵信尼消息』にある下妻夢想、後半は『親鸞伝絵』に見る六角夢想をモチーフとする。後半の冒頭で『歎異抄』後序のご述懐を「素声ノコトバ」として語るのは本曲に独特の工夫。作詞は土岐善麿、作曲・作舞は十五世喜多実。2024年、武蔵野大学創立百周年を記念して、築地本願寺で上演された。

【前シテ・恵信尼 後シテ・救世観音菩薩】 佐々木多門  
【シテツレ・田植女】 佐藤寛泰 佐藤 陽  
【ワキ・旅僧】 館田善博 【アイ・稲田の里人】 高野和憲  
【笛】 藤田貴寛 【小鼓】 飯富孔明  
【大鼓】 柿原光博 【太鼓】 大川典良  
【地頭】 長島 茂 【主後見】 塩津哲生

————— 【休憩 10分】 15:45～ —————

### ◎ 本日の演目に寄せて 15:55～

佐々木多門 (能楽シテ方喜多流)  
高野和憲 (能楽狂言方和泉流)  
三浦裕子  
金子 健 (武蔵野大学能楽資料センター研究員・文学部准教授)

————— 【終演】 16:25頃 —————

日時 令和8年(2026年)3月21日(土)

13:00開演(12:00開場)

チケット 入場無料(先着順自由席・申込不要)

お問合せ ● 武蔵野大学日本文学研究所

◎ 文学部岩城研究室 042-468-3229 (FAX受信用)

◎ メールアドレス ken\_iwa@musashino-u.ac.jp

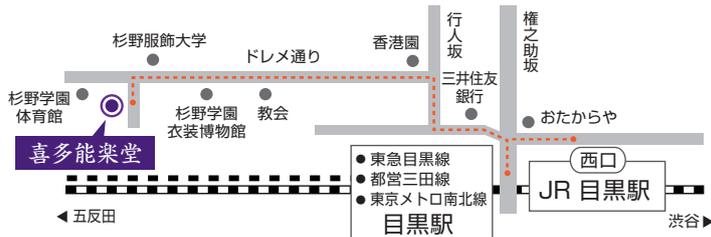
※お問合せは出来るだけメールでお願いいたします。

会場 ● 十四世喜多六平太記念能楽堂(喜多能楽堂)

〒141-0021 東京都品川区上大崎4-6-9

TEL 03-3491-8813 (10:00～18:00)

<https://kita-noh.com/>



JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分。  
目黒駅西口よりドレメ通りを直進。杉野学園体育館手前を左に入る。

※当能楽堂は駐車場施設がございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。

### ● 事前講座「新作能〈親鸞〉を観る前に」

————— 要申込・先着50名様 —————

● 日時 令和8年3月17日(火) 15:00～16:30

● 会場 武蔵野大学武蔵野キャンパス7号館5階 大会議室  
東京都西東京市新町1-1-20

● 事前講座お申込み先 武蔵野大学能楽資料センター  
(開室：月～木曜 10:00～17:00)  
TEL 042-468-9742

#### 講座内容

- 能〈親鸞〉の概要  
三浦裕子 (武蔵野大学能楽資料センター長・文学部教授)
- 語られた「親鸞と恵信尼」  
大澤絢子 (東北大学大学院国際文化研究科GSICSフェロー)
- 能〈親鸞〉— 実演を通して考える —  
佐々木多門 (能楽シテ方喜多流職分・武蔵野大学客員教授)